

「こおりやまの米」通信

令和6年7月26日

編集：郡山市

JA福島さくら郡山統括センター (TEL. 024-921-0503)

NOSAI福島中央支所 (TEL. 024-933-3307)

県中農林事務所農業振興普及部 (TEL. 024-935-1310)

発行：郡山市農作物生産対策協議会

(郡山市園芸畜産振興課 TEL. 024-924-3761)



GOOD RICE DAY
毎月8日は
こおりやま「お米の日」



生育状況速報(7月16日現在)

1 生育状況

(1) 肥料・農薬展示ほ・作況ほにおける生育概況(7月16日現在)

各水田の調査結果は、以下の表のとおりです。平年に比べて、草丈は並み～長く、茎数は移植日の遅いふくひびきや、直播天のつぶ等では少なく、他地点では並み～多い傾向です。葉色は並み～淡い傾向、幼穂長は平年よりも長いほ場が多いです。

(移植時期等によりばらつきが大きいので参考程度とし、自身のほ場の生育ステージを確認してください。)

(2) 福島県農業総合センターにおける生育概況(7月16日現在)

作柄解析試験(慣行栽培、5月15日移植)では、平年に比べ草丈は並み～長く、茎数はコシヒカリで少なく、その他品種は多く、葉色はひとめぼれで平年並み、その他品種は淡い傾向です。幼穂形成始期は、平年に比べひとめぼれで6日、天のつぶで4日、コシヒカリで8日早く到達しました。

生育調査結果(7月16日現在)

品種	地区	移植日	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉齢 (葉)	葉色値 (カラスケール値)	葉色値 (SPAD502値)	幼穂長 (mm)
コシヒカリ	田村	5月5日	80.7 (110)	502 (106)	11.6 0.3	2.5 (-1.0)	33.2 -3.2	29.0 23.9
コシヒカリ	三穂田	5月15日	69.7 (96)	490 (93)	11.9 0.9	2.5 (-1.3)	42.3 1.7	1.5 0.1
コシヒカリ	富久山	5月12日	77.1 (104)	485 (124)	11.2 0.2	4.0 (0.3)	36.8 -1.5	4.3 -1.5
コシヒカリ	日和田	4月28日	85.0 (109)	456 (84)	11.5 0.0	4.0 (0.6)	38.3 -0.4	4.6 1.8
ひとめぼれ	熱海	5月20日	67.8 (114)	496 (119)	11.8 2.2	3.5 (0.1)	42.0 9.6	6.4 0.9
ひとめぼれ	喜久田	5月14日	67.9 (109)	487 (100)	11.5 0.5	4.5 (0.6)	41.4 2.2	10.2 8.1
天のつぶ	三穂田	5月17日	74.8 (107)	512 (103)	11.1 0.2	4.0 (-0.4)	46.9 4.3	6.8 1.3
里山のつぶ	湖南	5月12日	68.6 (115)	465 (96)	10.7 0.3	4.6 (0.6)	37.8 -0.5	15.2 5.0
ふくひびき	喜久田	6月7日	64.1 (93)	311 (73)	8.9 -1.2	4.5 (-0.3)	43.9 0.0	3.1 1.5
直播天のつぶ	喜久田	5月10日	55.5 (98)	370 (70)	9.1 -0.8	5.0 (0.4)	44.5 0.2	0.0 -0.2

* ()内は平年比(%)又は平年差

* 「直播天のつぶ」の移植日の欄は播種日

2 今後の管理

(1) 適期作業と高温対策

7月16日時点の生育状況から、昨年よりも出穂期が早まることが予想されます。斑点米カメムシ類の防除、穂もちの防除等、各防除作業の適期も早まりますので、適期の作業に努めてください。

出穂期以降が高温で経過し稲体の葉色が淡い場合は、未熟粒が増加し品質が低下することがあります。出穂期以降の高温が見込まれる場合は、基肥一発肥料を使用した水田でも葉色が淡い場合には出穂直前の窒素追肥を検討してください。また、登熟期間中の飽水(ひたひた水)管理なども高温対策として有効です。

「こおりやまの米」通信(高温対策特集号) →

URL: <https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/112/2100.html>



(2) 病虫害防除

福島県病虫害防除所より、県内全域で斑点米カメムシ類の注意報が7月10日に発表されました。県内全域で発生時期はやや早く、発生量が多いので、適切な防除により、斑点米の発生を防いでください。畦畔の草刈りは、斑点米カメムシ類を水田へ追い込まないようにするため、出穂の10日前までに済ませてください。

また、紋枯病が近年増加傾向です。過去に発生が多かった水田では、株元を観察し、適期防除を心がけてください。*栽培管理については、「こおりやまの米」通信(Vol.5)も、参考にしてください。